

2 個別事業評価調書

団体名: 与謝野町

事業名		文教施設整備事業					
事業の概要		<p>文教施設の充実、児童・生徒の健全な心身の育成には不可欠なものであり、安心・安全に教育活動に専念できる環境を整えるべく本事業を実施する。また、地域の教育・文化の発展に寄与する施設として、短歌・俳句資料の展示や文化活動を行っている江山文庫についても整備するものである。</p> <p><全盲児童就学対応事業> 点字タイル設置工事、点字パソコン、点字プリンタ、点字ソフト購入 他 <小学校遊具整備事業> 低鉄棒・中鉄棒等撤去及び設置 <小学校プール改修事業> 濾過ポンプ取替工事、滅菌ユニット修繕工事、排水管修繕工事 他 <江陽中学校体育館整備事業> 体育館屋根側溝防水改修工事 <給食センター整備事業> 米飯機弁当箱詰め機整備工事、油地下タンク通気管取替工事 <江山文庫整備事業> ホール内遮蔽フィルム貼付工事 <山田小学校校舎整備事業> 屋根防水改修工事</p>					
		事業期間	平成19年度				
		総事業費	20,740	本年度事業費	20,740	交付金交付額	8,332
事業評価	事業の必要性	文教施設の充実、児童生徒の健全な心身の育成には不可欠なものであり、安心・安全に教育活動に専念できる環境を整えるべく本事業を実施する。					
	事業の有効性	施設整備に関わる不具合で児童生徒の活動が制限されることなく、思う存分活動でき、子どもたちの創造性を十分に育て発揮できる環境を整える。					
	事業の効率性	本事業により、児童生徒が日常生活をおくるうえでの生活環境を安全・快適に維持することができる。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
4 広域的波及成果 年少期に充実した施設で各々の個性を伸ばせる様な教育を受けることで、明日を担う人材の育成に資するとともに、愛郷心を育む源となる。							
5 行財政改革に資する成果 老朽化した施設の整備や、既存の施設に新たな設備を追加することで、施設の長寿命化を図り後年度の財政負担の軽減に資する。							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。